

公共事業事前評価調書(平成26年度予算要望)

所管課:空港課

担当班:企画整備班

事業名	南北大東空港夜間照明整備事業		事業区分	空港整備事業	事業主体	沖縄県
事業箇所	南大東村字旧東地内、北大東村字南地内					
事業の諸元	照明施設の整備 航空灯火、受配電設備、監視制御装置、電源局舎等					
事業の概要	当事業は、南・北大東の両空港における夜間急患搬送の安全性向上を目的とし、空港の照明施設機能向上を図る事業である。					
事業の必要性・効果等	<p><b>【必要性等】</b>                  沖縄本島の東方約400km離れた遠隔離島である北大東村・南大東村では、緊急を有する入院や手術が必要な場合は自衛隊による急患搬送を行い緊急医療を維持している。                  しかしながら、南・北大東両空港は昼間用の空港として供用しており、夜間照明は整備されていないことから夜間着陸時は滑走路灯の代わりにランタン配備により対応している状況である。                  ランタンは、正式な航空灯火と比べ輝度が低く、配備にかなりの労力を要し、また充電式で連続使用に制限があることから、安定的に使用が可能で、より視認性の高い航空灯火の整備が求められている。</p> <p><b>【効果等】</b>                  夜間照明施設を整備することにより、滑走路の視認性が良くなることで急患搬送の際の安全な運航が確保され、住民の安全・安心につながる。</p>					
事業期間	事業採択	平成26年度	完了(予定)	平成27年度		
全体事業費	約14.7 (億円)	補助・単独の別	補助	補助率	9/10	
事業着手の熟度・上位計画との整合性	沖縄21世紀ビジョン基本計画において、「3 希望と活力にあふれる豊かな島」の中で「(11)離島における定住条件の整備」として空港施設の更新整備・機能向上が位置づけられている。 沖縄21世紀ビジョン実施計画において、「交通基盤の整備と交通ネットワークの充実強化」として「離島空港の整備、維持管理 離島空港の更新整備」が位置づけられている。					
環境への配慮	現状を大きく変更しない工法を選定する。					
関係する地方公共団体等の意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>●照明施設の整備については、平成20年以降「沖縄県離島振興協議会」等を通して南北大東両村より継続的に要望されている。</li> <li>●急患搬送を実施している陸上自衛隊からは、平成19年に鹿児島で急患搬送時の墜落事故以降、照明施設の整備を要望されている(平成26年1月9日自衛隊文書)</li> </ul>					
概要図(位置図)	<p style="text-align: center;">空港の位置図</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>現在使用中のランタン 輝度30cd</p> </div> <div style="font-size: 2em;">➔</div> <div style="text-align: center;"> <p>整備後の滑走路灯 輝度1000cd~10000cd</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">整備後</p>					